

### 1 「連携地域別政策展開方針」について

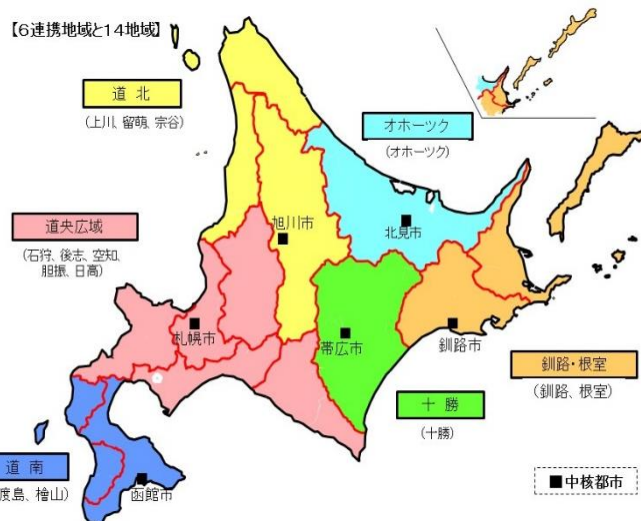
道では、地域の総力により地域づくりを進めるため、社会経済情勢の変化に対応し、令和6年度に策定した北海道総合計画（令和6年7月決定）や、第3期北海道創生総合戦略（令和7年3月決定）を踏まえ、市町村や地域の関係者の参画を得て、令和7年度（令和7年4月）から概ね5年を推進期間とする連携地域別政策展開方針を策定しました。

本方針は、北海道地域振興条例に基づき、地域振興を効果的に推進するため、北海道総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って、6つの連携地域ごとに策定する地域計画であり、日高地域は「道央広域連携地域」に位置付けられています。

また、本方針は第3期北海道創生総合戦略の「地域戦略」としての位置付けを併せ持つものです。

### 2 方針の構成について

- 地域のめざす姿
  - 総合計画の終期である令和16年度を目途にめざす地域の姿
- 地域を取り巻く状況
  - 人口減少・少子高齢化の動向と経済・産業の動向の観点による地域の現況
- これまでの取組と課題
  - 連携地域等におけるこれまでの取組と課題
- 主な施策の展開方向
  - 方針の推進期間における連携地域の主な施策の方向、振興局所管地域の重点的な施策の方向
- 地域重点政策ユニット
  - 各地域で重点的に取り組む複数のプロジェクトで構成



### 3 日高地域の地域重点政策ユニット

#### (1) 「ナナイロひだか」産業振興プロジェクト

日高地域は国内の約8割を占める軽種馬生産に加え、全道一の生産量を誇るトマトやピーマン、デルフィニウムのほか、地域ブランドとして確立しているびらとり和牛、みついし牛、日高昆布や銀聖（鮭）、王蝶（マツカワ）など様々な農水産物に恵まれています。また、14振興局の中で最も総面積における森林割合が高いなど、豊富な森林資源も有しています。こうした恵まれた農林水産物の生産振興対策に引き続き取り組むとともに、「ひだか」製品の知名度向上と販路拡大に向け、デジタル技術を活用した効率化を図りながら、環境と調和のとれた持続可能な産業振興をめざします。

#### <施策ごとの主な取組方向>

- 農林水産業の持続的発展に向けた生産振興対策の推進
  - 高収益作物の生産拡大による農業経営の安定化
  - クリーン農業やブルーカーボンなど各分野における環境負荷軽減と脱炭素化の推進
  - 適切な森林整備に伴い産出される木材の高付加価値化の推進
  - 管内農水産物に係る生産安定化対策の推進や6次産業化・ブランド化等の高付加価値化
  - 安定した収益が見込める魚種による栽培漁業の推進
  - 鳥獣被害防止対策の推進
  - 農林水産業におけるICT化の推進
- 強い馬づくりに向けた軽種馬生産
  - 強い馬づくりのための生産振興支援
  - 軽種馬経営の構造改革に向けた取組支援
  - ホッカイドウ競馬運営への支援
- 「ひだか」製品の知名度向上と販路拡大（再掲）
  - 商品開発力・マーケティング力強化
  - 「ひだか」製品の販路拡大
  - 「ひだか」製品のプロモーション
- 移住・定住の促進などによる人材の確保（再掲）
  - 地域おこし協力隊の任用とネットワークづくりの推進
  - 振興局職員を中心とした副業活動の拡大と地域の実情を踏まえた兼業の普及
  - SNS等のインターネットを活用した一元的な情報発信などによる、管内各町、団体等と連携した移住・定住の促進
  - 地域医療の確保や福祉の充実
  - 地域住民の生活を支える公共交通の維持確保と利用促進

#### <関連する主な基盤整備>

- 高規格道路の整備
  - ・日高自動車道の整備促進
- 安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備
  - ・日高自動車道の整備促進
  - ・道道の整備促進

#### <プロジェクトの重要業績評価指標(KPI)>

- 漁業生産額
  - 100億円 (R5) → 119億円 (R11)
- 軽種馬生産規模の維持
  - 6,239頭/年 (R5) → 6,250頭/年 (R11)
- 振興局職員の副業従事者数（再掲）
  - 36人/年 (R5) → 50人/年 (R11)

## (2) 「ナナイロひだか」人材確保・育成プロジェクト

日高地域は、少子・高齢化により一次産業をはじめ各産業の担い手が不足しています。

各産業における担い手の確保・育成はもとより、高校や大学との連携による若者のまちづくりに参画する機会の創出、移住・定住の促進、副業や障がい者雇用など多様な働き方の普及をめざします。また、様々な施策に必要とされるデジタルやゼロカーボン分野の知識習得を後押ししていくほか、防災教育の推進、避難訓練の定期的な実施による防災・減災意識の向上を図るなど、地域を支える人材の確保・育成に向けた取組を総合的に進めていきます。

### <施策ごとの主な取組方向>

- 一次産業をはじめとする各産業の担い手等の確保・育成
  - 管内外の就業希望者への情報提供、新規就農者の離農防止に向けた取組の推進
  - 新規就業者への研修や技術指導、給付金の交付などによる支援の実施
  - 地域の受入体制の整備や関係団体の取組の推進
  - 住民と外国人が互いの文化等を理解・尊重し合うことができる多文化共生社会の理解促進
  - ダイバーシティの普及による働きやすい環境づくり
- 移住・定住の促進などによる人材の確保
  - 地域おこし協力隊の任用とネットワークづくりの推進
  - 振興局職員を中心とした副業活動の拡大と地域の実情を踏まえた兼業の普及
  - SNS等のインターネットを活用した一元的な情報発信などによる、管内各町、団体等と連携した移住・定住の促進
  - 地域医療の確保や福祉の充実
  - 地域住民の生活を支える公共交通の維持確保と利用促進
- 高校や大学と連携・協働した人材の育成
  - インターンシップや就業体験の実施
  - 馬文化出前教室の開催や調理を学ぶ学生への日高産水産物の提供、就業フェア等による地域産業への理解の促進
  - 高校生や大学生を中心とした若者が地域の課題解決に向けた検討を行うプロジェクトの企画・実施
  - 教育機関と連携した防災教育の実施
  - 高校生を対象とした北海道地域防災マスター認定・フォローアップ研修の実施
- 防災・減災など地域を支える人材の育成
  - デジタル技術の活用やゼロカーボンを推進する人材の育成
  - 地域公共交通の維持・確保に必要な運転手などの人材の確保・育成
  - 地域での防災活動のリーダーとなる人材の育成

### <関連する主な基盤整備>

- 農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備
- 水産物供給基地としての漁港・漁村づくり
  - ・漁港整備
- 水産資源の増大等に向けた施設づくり
  - ・増養殖場の造成、漁場の整備
- 健全な森林整備と保全の推進
- 高規格道路の整備
  - ・日高自動車道の整備促進

### <プロジェクトの重要業績評価指標(KPI)>

- 新規就業者数（農業）  
12人（R4） → 25人（R11）
- 新規就業者数（漁業）  
4人（R4） → 16人（R11）
- 新規就業者数（農業）  
2人（R3） → 4人（R11）
- 振興局職員の副業従事者数  
36人/年（R5） → 50人/年（R11）
- 自主防災組織活動カバー率  
54.1%（R5） → 全国平均以上（R11）※R5:85.4%

## (3) 「ナナイロひだか」魅力向上・発信プロジェクト

日高地域は広大な牧場風景に加え、ユネスコ世界ジオパークのアポイ岳や雄大な山々が連なる日高山脈、襟裳岬をはじめとする変化に富んだ海岸線など、豊かな自然環境を有しています。

また、道内でも多くのアイヌの人たちが居住し、特色ある文化・風習が継承されている地域であるとともに、多様な食材の宝庫でもあります。

日高山脈襟裳十勝国立公園の誕生や高規格道路の延伸を踏まえ、民間企業や団体と連携しながら「ひだか」の魅力をより一層向上させ、積極的に情報発信していくとともに、住民や観光客の防災リスクを考慮した上で、広域連携によるプロモーションの強化、デジタル技術を活用した観光客の利便性向上を図ることで、関係人口の創出・拡大をめざします。

### <施策ごとの主な取組方向>

- 札幌・胆振・十勝圏域などからの誘客を図る広域観光の推進
  - アイヌ文化や競走馬など、地域資源を組み合わせた広域観光ルートの創出や情報発信
  - 自然保護と利用が両立した誘客促進
  - 観光関連の民間事業者間の連携促進
- 国内外に向けた「ひだか」の魅力の発信
  - 各種イベント、キャンペーンなどによるPR活動の実施
  - SNSなどインターネットを活用した効果的な情報発信
  - 民間企業と連携した情報発信
- 豊かな自然や食などを活かした観光地づくりと受入体制の充実
  - 馬産地やアイヌ文化など、地域固有の文化や風土を活かした観光商品の開発
  - 観光の持続可能な発展を支える人材やガイド等の育成
  - 国や町、企業・団体との連携による地域が一体となった誘客活動
  - デジタル技術を活用した観光コンテンツの造成や体験価値の向上
- 「ひだか」製品の知名度向上と販路拡大
  - 商品開発力・マーケティング力強化
  - 「ひだか」製品の販路拡大
  - 「ひだか」製品のプロモーション

### <関連する主な基盤整備>

- 高規格道路の整備
  - ・日高自動車道の整備促進
- 安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備
  - ・日高自動車道の整備促進
  - ・道道の整備促進

### <プロジェクトの重要業績評価指標(KPI)>

- 観光入込客数  
1,640千人（R5） → 2,083千人（R11）